

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320230	X-21-B-1-320230	1	後期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年
授業科目				【3年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年
担当教員				【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	2年
中国語2 aA	區 建英			【1-3年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
				【1-3年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
		【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×		

授業目的

中国語1の基礎の上で、単語の量を蓄積していき、より高いレベルの文法知識を学び、文章の解体と再構成の方法によって中国語の理解力と会話能力を向上させます。とくに活用による理解を重視し、パートナー或いはグループでの作文練習や会話活動を行い、実用できる会話能力を身に付けるよう指導します。

各回ではそれぞれの話題をめぐって会話をを行い、文法は下記のポイントを教えますが、授業の状況によって若干予定を変更する場合があります

各回の授業内容

<p>第1回 【授】 動作の頻度、全面否定と部分否定、頻度と常態 【前・後】 事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約2時間必要。</p> <p>第2回 【授】 助動詞—「應該…」「必須…」「得…」「不得不…」 【前・後】 事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約2時間必要。</p> <p>第3回 【授】 副詞—「只好」「最好」、空間と時間を限定する表現 【前・後】 事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約2時間必要。</p> <p>第4回 【授】 起動相—「開始…」「起来…」「…上」、動作の始点と開始後の状態 【前・後】 事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約2時間必要。</p> <p>第5回 【授】 方向補語—単一方向補語、目的語の位置、複合方向補語 【前・後】 事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約2時間必要。</p> <p>第6回 【授】 残存相—「…着」「…了」、存在文—静態・動態・単純存在、場所語句 【前・後】 事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約2時間必要。</p> <p>第7回 【授】 「是…的」構文、述語動詞を修飾する三要素—時間状語、場所状語、方式状語 【前・後】 事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約2時間必要。</p> <p>第8回 【授】 可能補語—「…得了」「…得動」「…得成」「…得到」、可能助動詞と可能補語 【前・後】 事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約2時間必要。</p>	<p>第9回 【授】 可能補語の否定—「動詞+不+可能補語」「没+動詞+可能補語」 【前・後】 事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約2時間必要。</p> <p>第10回 【授】 程度補語—文型、主述構造の程度補語、程度補語と状況語の相違 【前・後】 事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約2時間必要。</p> <p>第11回 【授】 可能補語のまとめ—肯定形・否定形・目的語の位置、可能補語と能願動詞並行動作 【前・後】 事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約2時間必要。</p> <p>第12回 【授】 「把」構文と「被」構文、結果補語 【前・後】 事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約2時間必要。</p> <p>第13回 【授】 時間と関係のある常用の副詞 【前・後】 事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約2時間必要。</p> <p>第14回 【授】 主従複文—因果関係、逆接関係、条件関係、假定関係、譲歩関係 【前・後】 事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約2時間必要。</p> <p>第15回 【授】 総合練習 【前・後】 事前は、この授業で学んだ内容を全般的に見ておく。事後は、さらに練習して暗記する。約2時間必要。</p> <p>第16回 【授】 期末試験 【前・後】 事前は、学んだ内容を全般的に復習して暗記する。約2時間必要。</p>
---	---

成績評価方法

期末試験の点数（60%）、毎回の授業での作文・会話の状況（30%）、授業参加状況（10%）を合わせて総合的に評価します。学生諸君の毎度の作文や会話に対し、講評や評価をします。

教科書・参考書

教科書：朱繼征著『速問即答中国語』朝日出版社、＜会話編＞後半
辞書：各種の中国語辞書

受講に当たっての留意事項

授業の時、辞書を携帯すること、予習・復習をすること
積極的に作文や会話に取り組むこと

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング（ディスカッション、グループワーク、発表等）の実施
×		○

学習到達目標

単語の量を蓄積しながら、より内容豊かで生き生きとした会話練習を行い、多くの表現形式を身に付け、コミュニケーション能力を発展させることができます。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320230	X-21-B-1-320230	1	後期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年
				【3年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年
授業科目	担当教員			【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	2年
中国語2 aB	區 建英			【1-3年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
				【1-3年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
		【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×		

授業目的

中国語1の基礎の上で、単語の量を蓄積していき、より高いレベルの文法知識を学び、文章の解体と再構成の方法によって中国語の理解力と会話能力を向上させます。とくに活用による理解を重視し、パートナー或いはグループでの作文練習や会話活動を行い、実用できる会話能力を身に付けるよう指導します。

各回ではそれぞれの話題をめぐって会話をし、文法は下記のポイントを教えますが、授業の状況によって若干予定を変更する場合があります

各回の授業内容

<p>第1回 【授】 動作の頻度、全面否定と部分否定、頻度と常態 【前・後】 事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約2時間必要。</p> <p>第2回 【授】 助動詞—「應該…」「必須…」「得…」「不得不…」 【前・後】 事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約2時間必要。</p> <p>第3回 【授】 副詞—「只好」「最好」、空間と時間を限定する表現 【前・後】 事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約2時間必要。</p> <p>第4回 【授】 起動相—「開始…」「起来…」「…上」、動作の始点と開始後の状態 【前・後】 事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約2時間必要。</p> <p>第5回 【授】 方向補語—単一方向補語、目的語の位置、複合方向補語 【前・後】 事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約2時間必要。</p> <p>第6回 【授】 残存相—「…着」「…了」、存在文—静態・動態・単純存在、場所語句 【前・後】 事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約2時間必要。</p> <p>第7回 【授】 「是…的」構文、述語動詞を修飾する三要素—時間状語、場所状語、方式状語 【前・後】 事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約2時間必要。</p> <p>第8回 【授】 可能補語—「…得了」「…得動」「…得成」「…得到」、可能助動詞と可能補語 【前・後】 事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約2時間必要。</p>	<p>第9回 【授】 可能補語の否定—「動詞+不+可能補語」「没+動詞+可能補語」 【前・後】 事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約2時間必要。</p> <p>第10回 【授】 程度補語—文型、主述構造の程度補語、程度補語と状況語の相違 【前・後】 事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約2時間必要。</p> <p>第11回 【授】 可能補語のまとめ—肯定形・否定形・目的語の位置、可能補語と能願動詞並行動作 【前・後】 事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約2時間必要。</p> <p>第12回 【授】 「把」構文と「被」構文、結果補語 【前・後】 事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約2時間必要。</p> <p>第13回 【授】 時間と関係のある常用の副詞 【前・後】 事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約2時間必要。</p> <p>第14回 【授】 主従複文—因果関係、逆接関係、条件関係、假定関係、譲歩関係 【前・後】 事前は、学習する課の単語と語法を予習する。事後は、語法や作文を復習し、本文の朗読と暗誦を練習する。約2時間必要。</p> <p>第15回 【授】 総合練習 【前・後】 事前は、この授業で学んだ内容を全般的に見ておく。事後は、さらに練習して暗記する。約2時間必要。</p> <p>第16回 【授】 期末試験 【前・後】 事前は、学んだ内容を全般的に復習して暗記する。約2時間必要。</p>
---	---

成績評価方法

期末試験の点数（60%）、毎回の授業での作文・会話の状況（30%）、授業参加状況（10%）を合わせて総合的に評価します。学生諸君の毎度の作文や会話に対し、講評や評価をします。

教科書・参考書

教科書：朱繼征著『速問即答中国語』朝日出版社、＜会話編＞後半
辞書：各種の中国語辞書

受講に当たっての留意事項

授業の時、辞書を携帯すること、予習・復習をすること
積極的に作文や会話に取り組むこと

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング（ディスカッション、グループワーク、発表等）の実施
×		○

学習到達目標

単語の量を蓄積しながら、より内容豊かで生き生きとした会話練習を行い、多くの表現形式を身に付け、コミュニケーション能力を発展させることができます。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習